

第10回日物応物男女共同参画連絡会 議事メモ

日 時：2016年2月12日（金）15:00～17:00

場 所：日本物理学会 4階小会議室

出席者：

<日物>板倉明子（物材機構）、小形正男（東大院理）、倉本義夫（高エネ研）、
笹尾真実子（同志社大）、森初果（東大物性研）

（オブザーバー）藤井会長

（事務局）白勢事務局長

<応物>河西奈保子（NTT）、

（オブザーバー）増田淳（産総研）、Sile Nic Chromic（スカイプ）

（事務局）塩尻誠子

欠席者：

<応物>保立和夫（東大）、根本香絵（国立情報学研究所）、荒川太郎（横国大）、
永松愛子（JAXA）

議題：

- 1) 前回議事録案確認
- 2) Gender summit6 の報告と Gender summit10 の活動について
- 3) その他

議事：

- 1) 前回議事録案について

各自で確認をし、修正・追加の必要があれば、事務局まで連絡する。

- 2) Gender summit6 の報告と Gender summit10 の活動について

2015年8月にソウルで行われた AAPPS-WIP workshop 2015 ならびに Gender summit 6 について、参加者（森、板倉、河西）から報告が行われた。

Gender summit 10 は2017年（平成29年）5月25日（木）、26日（金）に一橋講堂で開催予定。主催は JST、日本学術会議および PORTIA。1月8日に第1回打ち合わせが開催され、議長である渡辺美代子氏（JST）と井野瀬久美恵氏（学術会議）から、テーマ”Better Science and Innovation through Diversity Engagement”とサブテーマ6案が提案され、議論を行った。第2回打ち合わせは2月19日に開催予定。

日物と応物は、日物応物男女共同参画連絡会として、GS6 のワーキンググループ1 (WG1) に一緒に参画する。

ワーキンググループ 1. “男女共同参画推進のための研究者情報の整備と活用” の活動内容について議論した。男女共同参画を推進する研究者情報の活用の内容を明確にしながら、研究者情報の整備方法について検討する。既存の研究者リストとして、Researchmap、およびそのデータベースとリンクしている ROIS-NII の羽ばたけ日本の女性研究者リスト他が挙げられた。研究者がリストに登録する場合、研究者支援や求人等、情報の提供が受けられるシステムになっていると良いのではという議論があった。研究者情報について、ネットワークのためのリソースとしての活用、専門研究者探しとしての利用等が挙げられた。

WG1 には、Elsevier 他が参加を希望している。

- 3) その他

2月24日に、日物応物の会長打ち合わせが行われる。その場で Gender summit 10 について意見交換がされる予定。

以上